| FORUM SELECTION |

トロント国際映画祭“最高賞”受賞作

話題沸騰の映画『ラ・ラ・ランド（原題）』

『La La Land』

©2016 Summit Entertainment, LLC. All Rights Reserved.

▲今年9月のトロント国際映画祭で、最高賞にあたるピープルズ・チョイス・アワード（観客賞）を受賞したミュージカル映画『ラ・ラ・ランド』。監督・脚本は昨年『セッション』で一躍有名監督の仲間入りを果たしたデイミアン・チャゼルで、この映画が最高に面白いと巷を騒がせているので、みなさまにも先取りでご紹介したいと思います。

タイトル『LA LA LAND』のLAとは、本作の舞台であるハリウッドが位置するロサンゼルスのこと。女優志望のミア（エマ・ストーン）は、ふとピアノの音色に誘われて入ったジャズバーで、ピアニストのセバスチャン（ライアン・ゴスリング）と出会います。二人はすれ違いながらも、お互いに秘める才能に惹かれ合い、次第に恋に落ちてゆくというロマンチックでゴージャスなラブストーリーです。

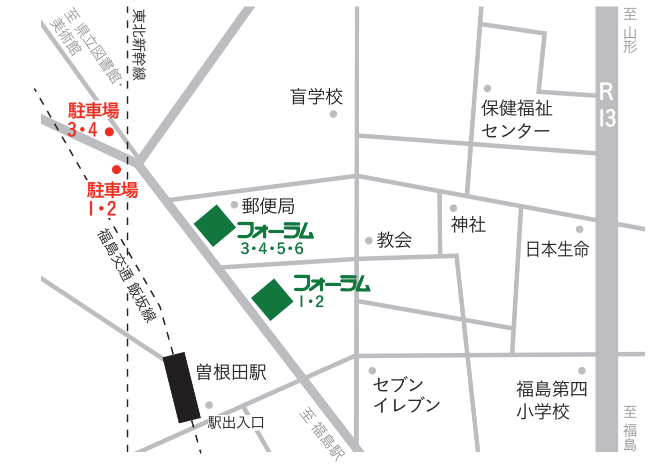
デヴィッド・リンチ監督の『マルホランド・ドライブ』を彷彿とさせる、スタイリッシュで魅惑的なハリウッドの街を背景に、60年代の『シェルブールの雨傘』のようなレトロポップな色使いで、チャゼル監督は緻密に画面を作りこみながらも現代的でリアルな感覚にこだわったと語っています。そしてボブ・フォッシーらの名作ミュージカルを研究し尽くしたチャゼル監督が、ミュージカル独特のクラシカルな様式美と、リアルな現代社会という相反する二つの世界をどう融合させるのか、注目です。

『セッション』ではあのラストシーンに大興奮した方も多かったことと思いますが、今回もラストには度肝を抜くような怒涛のミュージカルシーンが待ち受けているとか。チャゼル監督が、映画の始まりからすべては、ラストシーンのための布石であるとまで言い切るほどのクライマックスが一体どんなことになっているのか、早く見たくてたまりません！

日本での公開が予定されている来年の2月にはアカデミー賞の授賞式があります。『ラ・ラ・ランド』は早くも賞レースを席巻することが確実視されていますので、賞の行方もあわせて、どうぞお楽しみに！

フォーラム番組編成　橋浦綾

劇場案内



上記駐車場をご利用のお客様｜※受付にてキーをお預かりしております。
※キーをお預かりしていない車両は駐車違反として対処させていただきますのでご注意ください。

フォーラム福島 1・2
〒960-8051
福島市曽根田町7-8
TEL 024-533-1515

フォーラム福島 3・4・5・6
〒960-8051
福島市曽根田町6-4
TEL 024-533-1717

料金

一　般	1,700円	学　生	1,400円
中学生・小学生	1,000円	幼児（3歳以上）	900円

割引サービス 1,100円
- ファーストデイ　毎月1日
- フォーラムデイ　毎月15日
- メンズデイ　毎週 月曜
- レディースデイ　毎週 火曜
- シニア割引　毎日 60歳以上
- レイトショー　毎日 18時以降

割引サービス 1,000円
- 高校生割引　毎日 ※要学生証
- 障がい者割引　障がい者手帳ご提示の方と付き添いの方1名様まで

おふたりで 2,200円
- 夫婦50割引　毎日 どちらかが50歳以上
- ふたりデイ　毎週 木曜

割引サービス 1,300円
- モーニングショー　平日午前1回目

※3D作品は、当日料金+300円となります。（+3Dメガネ代）
※学生の方は、学生証をご提示ください。
※シニア割引・夫婦50割引をご利用の方は、身分証をご提示ください。
※夫婦50割引・ペアデイをご利用の方は、同一時間の同一作品をご鑑賞の場合に限らせていただきます。
※作品によっては特別料金の場合がございます。

さあ、今月は何を観よう？

フォーラム マンスリーガイド

11

フォーラム福島

NOVEMBER 2016
no.349

フォーラム福島（6スクリーン）
http://forum-movie.net/fukushima

PICK UP

©2015 WARNER BROS ENTERTAINMENT INC. ALL RIGHTS RESERVED

ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅

1926年。イギリスからニューヨークに渡ってきた魔法学者のニュートは、自身の魔法トランクに詰め込んでいた魔法生物たちが逃げ出してしまったことに気づく。それをきっかけに魔法の存在が伏せられてきた人間界での大騒動と、この混乱を利用し魔法省壊滅を目論む謎の組織との争いに巻き込まれていき…。映画史に燦然と輝く金字塔『ハリー・ポッター』シリーズ最新作は、後にハリーらが使用する教科書の作者ニュート・スキャマンダーと仲間たちによる、全3部作からなる壮大な冒険の物語。世界を魔法にかけた奇跡のファンタジーが、よりダークでスタイリッシュに生まれ変わって帰ってくる！

監 デヴィッド・イェーツ　原脚 J・K・ローリング
出 エディ・レッドメイン / キャサリン・ウォーターストン / アリソン・スドル / ダン・フォグラー
2016 / イギリス・アメリカ / 時間未定

PICK UP

©2016映画「ボクの妻と結婚してください。」製作委員会

ボクの妻と結婚してください。

数多くのレギュラー番組を抱え忙しい毎日を送る放送作家の三村修治。体に異変を感じ検査を受けたところ、末期のすい臓がんと宣告される。バラエティ番組の作り手として、今まで世の中のいろいろなことを「楽しい」に変えてきた修治は、自分の亡き後も妻が前向きに人生を歩めるようある企画を思いつく。それは「妻の結婚相手を探そう」という奇想天外なものだった。残された時間はわずか6カ月。最高のシナリオを遺すため、一世一代のプロジェクトがいま動き出す！脚本に惚れ込んだ織田裕二が4年ぶりに映画主演。人恋しい季節にぴったりの切なくて温かいラブストーリーの誕生です。

監 三宅喜重　原 樋口卓治
出 織田裕二 / 吉田羊 / 原田泰造 / 高島礼子
2016 / 日本 / 1h54

10月：29土 30日 31月
11月：1火 2水 3木 4金 5土 6日 7月 8火 9水 10木 11金 12土 13日 14月 15火 16水 17木 18金 19土 20日 21月 22火 23水 24木 25金 26土 27日 28月 29火 30水
12月：1木 2金 3土 4日 5月 6火 7水 8木 9金

インフェルノ						
アングリーバード	5土 ボクの妻と結婚してください。					
ジェイソン・ボーン		11金 ジャック・リーチャー NEVER GO BACK				
スタートレック BEYOND				23水 ファンタスティック・ビーストと魔法使いの旅		
29土 デスノート Light up the NEW world						3土 RANMARU 神の舌を持つ男 ～（中略）～鬼灯デスロード編
HiGH&LOW THE RED RAIN		12土 ミュージアム				
真田十勇士	5土 続・深夜食堂					
怒り			19土 聖（さとし）の青春			
闇金ウシジマくん ザ・ファイナル				26土 疾風ロンド		
超高速！参勤交代 リターンズ					1木 マダム・フローレンス！夢見るふたり	
金メダル男				26土 永い言い訳		
GANTZ:O｜ガンツ：オー			19土 〈佐藤真 特集〉※下段参照	26土 planetarian ～星の人～		3土 ブリジット・ジョーンズの日記 ダメな私の最後のモテ期
彼岸島 デラックス		12土 白い帽子の女		26土 イングリッド・バーグマン 愛に生きた女優		3土 秋のソナタ
シネマ歌舞伎 スーパー歌舞伎Ⅱ ワンピース		12土 生きうつしのプリマ	19土 ジェーン	26土 みかんの丘		3土 いきなり先生になったボクが彼女に恋をした
29土 オーバーフェンス	5土 太陽のめざめ	12土 お父さんと伊藤さん	19土 ふたりの桃源郷	26土 とうもろこしの島		3土 ストリート・オーケストラ！
29土 太陽の蓋	5土 ニュースの真相					
29土 ヤング・アダルト・ニューヨーク	5土 アスファルト					
29土 緑はよみがえる						

※終了日はお問合せください。※上映作品・上映期間などが変更になる場合がございます。詳しくはホームページまたは劇場までお問合せください。
※18才未満のお客様は、終了時間が23時を超える作品は保護者同伴であってもご鑑賞になれません。あらかじめご了承ください。

10/29（土）- 11/4（金）

初日 10/29（土）
神尾 佑さん（福山哲郎 役）
登壇予定
※時間はHP等にて

©2016「太陽の蓋」プロジェクト / Tachibana Tamiyoshi

太陽の蓋（ふた）

「史上最悪の危機」を迎えた日、官邸内では何がおきていたのか。当時の閣僚たちが実名で登場。数多くの報告書や資料を分析すると共に、当事者であった政治家、現役新聞記者被災地である福島での直接取材を敢行。5年たった今だからこそ明らかになる真実とは…。

監 佐藤太　出 北村有起哉 / 袴田吉彦 / 中村ゆり / 神尾佑
2016 / 日本 / 2h10

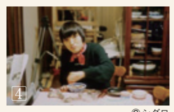
パート・学生アルバイト募集中！
［勤務日数］週3～4日、土日祝も働ける方
［給　与］パート：時給800円　学生アルバイト：時給800円

11/19（土）- 25（金）　特集上映

©阿賀に生きる製作委員会

©カサマフィルム

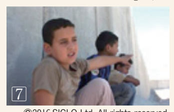
©「まひるのほし」製作委員会



©シグロ

©ユーロスペース

©1994 おてんとうさまがほしい制作委員会



©2016,SIGLO Ltd. All rights reserved.

〈特集上映〉

佐藤真の不在を見つめて

佐藤真は何を見ていたのか。突然の死から9年の歳月を経た今年。〈日常に潜む闇〉を見つめ続けた佐藤真の魅力について掘り下げたいと思います。未見の方も、再見の方も、一挙に見れるまたとない機会です。

前売券：一作品900円
当日券：一般1,300円 / 学生・シニア・会員1,000円
招待券は対象外となります。

11/19（土）	17:00-	1 阿賀に生きる
	19:10-20:40	朗読「あがの岸辺にて」（小林知華子さん）、対談：赤坂憲雄氏（民俗学者）、旗野秀人氏（「阿賀に生きる」発起人）
11/20（日）	10:00-	3 まひるのほし
	11:55-	4 花子
	13:10-13:50	トーク：細馬宏通氏（人間行動学者）、聞き手：清田麻衣子氏（里山社代表）
11/21（月）	10:00-	5 SELF AND OTHERS + 6 おてんとうさまがほしい
	18:30-	2 阿賀の記憶
11/22（火）	10:00-	7 エドワード・サイード OUT OF PLACE
	18:30-	4 花子
11/23（水・祝）	10:00-	1 阿賀に生きる
	12:10-12:50	対談：渡部義弘氏（高校教諭・相馬クロニクル主宰）、聞き手：小森はるか氏（映像作家）
	18:30-	5 SELF AND OTHERS + 6 おてんとうさまがほしい
11/24（木）	10:00-	3 まひるのほし
	18:30-	7 エドワード・サイード OUT OF PLACE
11/25（金）	10:00-	2 阿賀の記憶
	18:30-	1 阿賀に生きる